

①10/9（水）19:00～20:10 下増田公民館

（１）最終処分場の概要、現状などに関する質疑について

Q 1 候補予定区域 No 1・No 2・No 3 はオープン型で No 4・No 5 はクローズド型で考えているのか。

A 1 市として亘名組合へ、全ての候補予定区域をクローズド型で想定してもらいたいと要望している。

Q 2 どの程度の埋立容量が見込まれる施設なのか。

A 2 埋立容量が 10 万 m³ で約 15 年間使用できる施設を考えている。

Q 3 クローズド型にした場合、どれくらい掘るのか。

A 3 例えば山手（No 1・No 2・No 3）は尾根を活かす、平地（No 4・No 5）は嵩上げするなど、個々の地形を効率よく活用して整備することを考えている。

（※参考資料で紹介した気仙沼市一般廃棄物最終処分場は 10 メートル程度を掘削）

（２）候補地予定区域に関する質疑について

Q 1 下増田字北原東を候補地にした理由について。

A 1 この区域は、農業振興地域の農用地区域以外（白地）ということで候補地に加えた。

Q 2 候補予定区域 No 5 は、津波の最大浸水深が 5～10m の範囲に位置するが、この場所に建設するのはいかななものか。この場所に建てるのであれば、津波対策などにより相当な費用がかかると考えられるため、建設地として不適格ではないのか。

A 2 市内全域から法的規制区域等により建設できない区域を除外し、建設することが可能な場所から候補予定区域を絞り込んできた。今後実施する詳細調査の結果について、候補地選定委員会のご意見、助言をいただきながら判断したいと考えている。

Q 3 小塚原を断念した理由について

A 3 建設費用が 100 億円以上かかると判明し、コスト的に見合わないため断念した。

Q 4 建設用地は借りるのか、または購入するのか。

A 4 亘理名取共立衛生処理組合が事業主体となり、組合が用地を購入させていただく。

(3) ご意見として承ったもの

意見 1 候補予定区域 No 5 の土地に処分場が選定された場合、どれくらいの規模の施設が建設されるのか示してほしい。

意見 2 詳細調査について来年 3 月までは農作業に支障が出ないと思うが、耕作が始まると難しいため、スケジュールを明確にしてもらいたい。

意見 3 地権者の同意がどの程度得られれば建設を進められると考えているのか、地域住民の声をよく聞いて情報提供してほしい。

意見 4 下増田南原地区は、市都市計画マスタープランで「空港周辺におけるレクリエーション等のにぎわい・交流を創設する土地利用の誘導」や「空港周辺における空港関連産業誘導や物流関連産業等誘導の検討」と記載されている地域であり、仙台空港の 24 時間化に伴う覚書の関係で、空港の滑走路の北側、第 2 次防御ラインの南側に企業を誘致したいと考えている。最終処分場が近くにあることで、イメージが損なわれるようなことがないように考慮していただきたい。

意見 5 杉ヶ袋地区について、1～2メートル掘ると相当な水が出てくる。今回の候補予定区域 No 5 についても同様の地形だと考えられるため、調査でどのくらい水が沸き、どれくらい施設を高くする必要があるのか。また津波のリスクを考慮していただきたい。

②10/11（金）19:00～19:50 館腰公民館

（１）最終処分場の概要、現状などに関する質疑

Q 1 川内沢ダム工事は何の用途として造っているのか。

A 1 治水用のダムとして建設しており、飲み水には使わないダムである。

Q 2 山側はクローズド型・オープン型のどちらを考えているのか。

A 2 市の要望として、全てクローズド型でお願いしている。

Q 3 浸出水が漏れる可能性もあると思うが、どのように注意するのか。

A 3 遮水シートで水が漏れないようにする。万が一水が漏れた場合は、感知システムを用いて管理するなど、安全な施設となるよう検討していく。

Q 4 市内に何棟建てるのか。

A 4 市内で１箇所候補予定地を決定したい。

③10/15（火）19:00～20:20 愛島公民館

（１）最終処分場の概要、現状などに関する質疑

Q 1 地下水汚染の観点から、これ以上愛島の水を汚さないでいただきたい。

A 1 遮水シートを多重にし、周辺の地下水に影響が出ないように進めていく。

（２）候補地予定区域に関する質疑

Q 1 第１回・第２回の住民説明会で、愛島を候補予定区域とすることに対して理解を得ていない。それなのに、なぜ調査を進めるのか。

A 1 あくまで市内全域を対象として、候補地を改めて選定するスタンスで進めている。また、専門的な調査をしないとこれ以上の絞り込みが出来ないため、組合に詳細調査を依頼した。

Q 2 過去の経緯を踏まえて選定を行っているのか。

A 2 過去の経緯を把握した上で、市内全域を対象として選定・調査を行っていることについてご理解いただきたい。

Q 3 市内におけるリスク分散の観点から、再度愛島に処分場を造るのは、2市2町でリスク分散している考え方と矛盾しているのではないか。

A 3 過去（平成13年度）に愛島地区を第一候補としないと回答していることは確かである。それらを踏まえて、地域住民の理解を得られるような施設となるよう説明を尽くし、今後の選定を進めていきたい。

Q 3 現時点においても、市の経済性（費用負担）を考慮して、選定を行うべきではないのか。

A 3 今回の建設候補予定区域は、建設可能な場所を選定しており、コスト面を考慮していない。

Q 4 愛島の山を切り崩して建てないでいただきたい。

A 4 土地を全く切り崩さずに建てることは不可能なため、できるだけ周囲の自然環境に配慮しながら建設を進めていくので、ご理解いただきたい。

（３）ご意見として承ったもの

意見 1 市が愛島地区を第一候補としないと回答している過去の経緯にこだわっている方々をまず説得しない限り、話が進まないと考える。

意見 2 所有地が候補予定区域に入っているが、地権者としては協力できると考えている。

意見 3 遮水シートで完全に防ぐのは不可能ではないか。

意見 4 建設予定施設の具体的な説明（施設の配置、形態、概算費用など）を知らされないと、反対意見はなくなる。

（４）ご意見として承り回答をしたもの

意見 5 石巻市・気仙沼市の最終処分場を見学したい場合は、市で便宜を図ってもらえるのか。

回答 5 地域内で一定数の希望があれば、要望に沿いたい。

意見 6 現在の旧最終処分場跡地利用（中学生の野球チームが専用利用）において、市の対応が地元に寄り添っていない。

回答 6 地元の方々と協議した結果、現在の利用形態になったと認識している。当時の内容について再度確認する。

意見 7 今回のような住民説明会を実施する場合、その周知方法について、より多くの方が知ることができる方法で周知していただきたい。

回答 7 広報・HPで行っているが、多くの方にご参加いただきたいので、丁寧に周知を行っていききたい。

④10/19（土）15:00～16:20 名取市役所

（１）最終処分場の概要、現状などに関する質疑

Q 1 なぜ、クローズド型を推しているのか。

A 1 生活環境の面から、周囲に影響を及ぼさない施設となるよう建設するため、屋根と外壁で覆われたクローズド型を組合へ要望している。

Q 2 現在、焼却灰はどこに搬出しているのか。

A 2 県外へ搬出しているが、場所は非公表となっている。

Q 3 浸出水が決して漏水しないものは造れないのではないのか。

A 3 立派な施設にするほどコストはかかってくるが、地域住民のご心配の声が少しでも減るように、浸出水が漏れ出さない施設となるように配慮していきたい。

（２）候補地予定区域に関する質疑

Q 1 平成１３年に石川市長と取り交わした愛島を第一候補としない約束事の内容について、選定委員の方や現市長は把握しているのか。

A 1 市長は把握しているが、選定委員の方には説明していない。

Q 2 これまで４６年間、ごみ処理施設が愛島にあったのだから、別の地域で検討いただきたい。当初から１０箇所の建設可能エリアの中に愛島があることがおかしいのではないのか。

A 2 過去の経緯については重々理解した上で、丁寧に説明させていただきたい。まずは調査に入らせていただき、調査結果を踏まえて検討を進めさせていただきたい。

Q 3 樽水ダム・川内沢ダムの水が市民の飲み水になっていることから、愛島に造らないでいただきたい。

A 3 飲み水となる水源には影響がないようにする。今後ご理解いただけるよう、今後丁寧に説明をさせていただきたい。

（３）ご意見として承ったもの

意見 1 愛島の方々との過去の約束を反故にするというのは、愛島以外の住民との信頼関係も築くことができなくなると思う。信頼関係を築けるような状態で話を進めてほしい。

意見 2 やむを得ないという選択肢も持たないと、この問題（愛島との過去の約束）は解決しないと思う。

（４）ご意見として承り回答をしたもの

意見 3 クローズド型とオープン型のいずれにせよ、検討していく中で、建設費用、土地の取得費用、ランニングコストなど、将来的に市民の負担となる費用面においても、市民へ情報を明らかにして進められるよう努めていただきたい。

回答 3 現在、処分場を建てられる区域はどこかという観点で抽出している。頂いたご意見は、調査結果の中で慎重に検討していく。

意見 4 過去に愛島との約束事を結んだので、候補予定区域の選定を撤回してほしい。

回答 4 この場で撤回についての約束は出来かねる。ただ、本日頂いたご意見については、今後選定を進めていく際に十分考慮していく。

意見 5 地域住民の安心安全が担保され、皆が心配している部分を把握し直して説明をいただかないと解決に向かわないと思う。

回答 5 現時点で抽象的になっている部分（施設構造、配置、費用負担など）について、詳細調査によって、概算コストや環境への影響を明らかにした上で、詳細調査の結果を踏まえて具体的な説明をしたいと考えている。

意見 6 今回、5つの候補地が厳しいとなった場合、白紙に戻るのか。

回答 6 今回の選定は、市内全域を対象として選定を行っているため、再度白紙に戻した場合、別の場所を探すのは困難だと考える。詳細調査によって適地が1箇所に絞られれば、市としてその地域でご理解いただけるように説明を重ね、最終候補地として決定したいと考えている。